

障害福祉サービス等従事者研修マニュアル



平成27年4月版

北九州市保健福祉局
障害福祉部障害福祉課

はじめに

近年、障害者福祉施策を取り巻く情勢は大きく変化しています。平成 15 年度に支援費制度が始まり、それまで行政の措置制度によるサービス利用だったものが、障害のある方自身がサービスを選択できる様になりました。その後、「障害者自立支援法」を経て、現在は「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、よりきめ細やかなニーズに応えることができる制度・報酬体系へと変遷してきました。

それに伴って制度も複雑化し、サービスを提供する事業者や従事者にも、深い知識と経験が求められるようになってきました。障害福祉に従事する一人ひとりが知識と経験を高めていくことができるためには、適切な研修を受けつつ安定して実務経験を積むことができる、職場環境の整備が必要不可欠です。

このマニュアルは、このような職場環境を目指す為に、事業者や従事者の皆様が研修への取り組みを行っていただく際の一助となるものと考えています。ぜひとも多くの方にお読みいただき、利用者への更なるサービス向上につながることを期待しています。

表紙の絵はジョブサポートセンター八幡の白石耕平氏によるものです。

研修の重要性を理解することは、事業者にとっても従事者にとっても、非常に大切なことです。従事者の能力が向上すれば、より質の高いサービスの提供が可能となり、事業の安定につながります。従事者にとっても、自分の将来を描き、必要な実務経験や資格取得に関係する研修を受けることにより、生きがいとより良い待遇を得ることにつながります。

本マニュアルは、研修の実施や受講に有意義な情報をまとめたもので、事業者、従業員のいずれにも役立つ内容となっております。

福祉の現場は人が“財産”です。職員の成長、利用者へのサービスの向上、組織の活性化のために「研修」の大切さをもう一度見直してみませんか？

職場研修
の大切さ

「研修を行うことの意義と効果」について

第一章へ

意外と知らない
研修の仕組み

様々な研修方法とその特徴
研修を行うにあたって留意すべきこと
人材育成への関わり方・職員に求められるもの
研修計画の立案方法

第二章へ

キャリアプラン
を描こう

キャリアプランとは
キャリアプランを描いてみよう
キャリアプランと経験・資格

第三章へ

外部研修機関
を活用しよう

外部研修機関の研修について

第四章へ

職場研修の
事例紹介

年間計画やカリキュラムの実例を紹介

第五章へ

知って欲しい
大切なこと

事業者も従事者も、知っておくべき法律・通知等

第六章へ

目次

序章 障害と障害福祉制度

- 1 障害とは何か・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 障害福祉制度の変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

第一章 研修を行うことの意義と効果

- 1 研修の必要性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 2 立場の違いと視点の違い・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 3 組織と研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 4 研修の効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

第二章 研修形態と研修手順の解説

- 1 研修形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 2 研修の手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

第三章 障害種別・職種ごとのキャリアプラン

- 1 キャリアプランの意義と必要性・・・・・・・・・・・・ 38
- 2 キャリアプランに沿って必須となる資格の提示
実務経験キャリアアップにつながる職種・・・・・・・・ 44
- 3 技術向上に有効な研修の例示・・・・・・・・・・・・ 46
- 4 キャリアパスの考え方・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
- 5 資格取得体験談とキャリア紹介・キャリアプラン・・・・ 48
 - (1) 社会福祉法人北九州精神保健福祉事業協会
人財サポートセンター「歩ろん」
講師 竹本和広氏
 - (2) 社会福祉法人北九州精神保健福祉事業協会
北九州市立浅野社会復帰センター
就労支援員・ジョブコーチ 原絵里子氏
 - (3) 社会福祉法人北九州身体障害者福祉事業協会
とりはた玄海園就労センター
センター長 原田敦子氏

- (4) 社会福祉法人北九州あゆみの会
北九州市立小倉南障害者地域活動センター
主任 児童発達支援管理責任者 小牧堅一朗氏
- (5) 社会福祉法人北九州手をつなぐ育成会
インクル大里
事業所長 池田辰美氏

第四章 各種研修の実施時期と問い合わせ先

- 1 研修の概要について 60
- 2 各研修機関による研修の紹介 60
 - (1) 全国社会福祉協議会（中央福祉学院）
 - (2) 福岡県社会福祉協議会
 - (3) 北九州市社会福祉研修所
 - (4) 北九州精神保健福祉事業協会（人財サポートセンター「歩ろん」）
 - (5) 北九州市立精神保健福祉センター

第五章 研修実施の事例

- 1 社会福祉法人北九州あゆみの会 70
- 2 NPO 法人北九州小規模連 73
- 3 社会福祉法人北九州精神保健福祉事業協会 75
- 4 社会福祉法人ハイジ福祉会グリーンホーム 78

第六章 全職種に必要な事項の解説

- 1 リスクマネジメント・事故防止について 84
- 2 福祉サービスの苦情について 85
- 3 障害福祉サービス事業所等における障害者虐待防止について . 88
- 4 身体拘束に関する考え方 98
- 5 個人情報保護について 100
- 6 労働関係法令等の遵守について 102
- 7 心の健康管理 106
- 8 関係法令等 115

